

## ヤリイカ冬季来遊群の 2011 年漁期の漁況予測結果

2011 年漁期（8 月～翌年 2 月）に青森県～北海道渡島～岩手県沿岸で漁獲されるヤリイカ冬季来遊群の漁況予測を行ったので、その結果をお知らせします。

### 記

#### 【予測結果】

前年並み、低水準

予測漁獲量：1,007 トン

前漁期（2010 年 8 月～2011 年 2 月）漁獲実績 861 トンに比べて 117%

最近 5 ヶ年（2006 年～2010 年）漁獲実績平均 1,379 トンに比べて 73%

#### 【解 説】

##### 1. 漁獲状況の推移

1985 年に 696 トンと最低となって以降、増加に転じ 2000 年頃まで 2,000 トン台～4,000 トンで推移した。その後、2002 年と 2007 年を除き、1,000 トン～1,500 トン程度の漁獲量で推移している。

前漁期（2010 年 8 月～2011 年 2 月）の漁獲実績は 861 トン。最近 5 ヶ年（2006 年～2010 年）漁獲実績の平均は 1,379 トンとなっている。

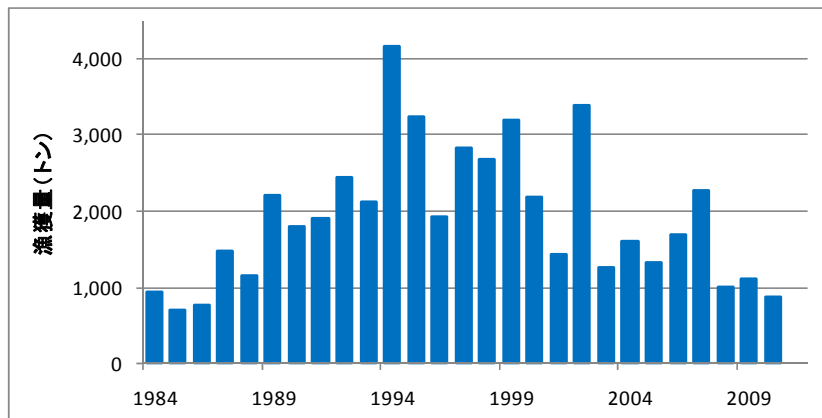


図 1 青森県～北海道渡島～岩手県におけるヤリイカ冬季来遊群の漁獲量の推移

## 2. 漁況予測の方法

予測対象：2011（H23）年8月～2012（H24）年2月までの予測海域におけるヤリイカ冬季来遊群の漁獲量

予測海域：青森県～北海道渡島～岩手県

予測方法：当該海域の漁期序盤（8～11月）と漁期全体（8月～翌年2月）の漁獲量には高い相関（ $R^2=0.8092$ ）があり、算出された関係式に下記①②の合計漁獲データを代入して求めた。

- ①岩手県の漁獲データ：震災で十分なデータが得られなかったため、今回は過去10年間の8月～11月の平均値を用いた。
- ②岩手県以外の漁獲データ：日本海沖底を除く日本海海域、津軽海峡～太平洋沿岸、八戸港の沖底、北海道渡島海域の漁獲量の8月～11月を集計した。

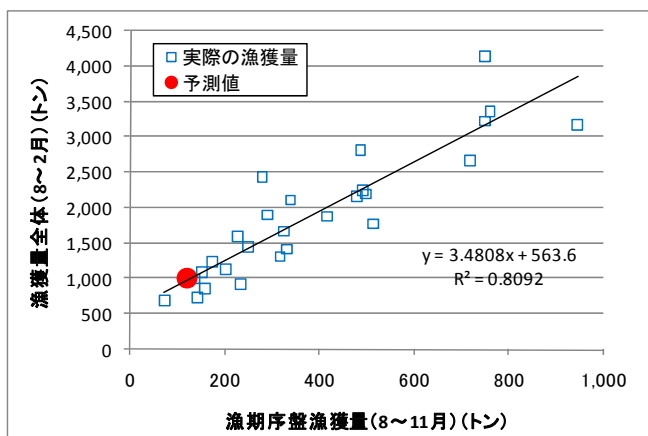


図2 漁期序盤と全体の漁獲量の関係

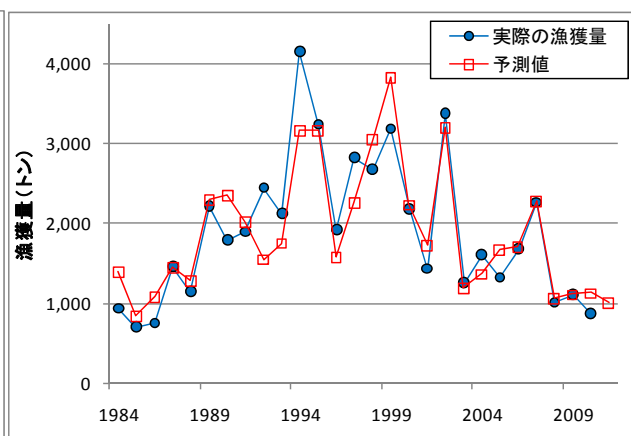


図3 冬群の漁獲量(実測値と予測値)の推移